

エーゲ海の天使 (1991)

MEDITERRANEO

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争 コメディ

製作国 イタリア

色彩 Color

時間 90分

初公開日 1993/05/08

公開情報 K U Z U I

【解説】

米アカデミー賞の外国語映画賞など、全く値打ちの無いものかもしれない。アメリカ人の外国映画音痴ぶりがそのまま反映され、台詞がただ仏語や西語なだけで、映画の内容はまるでアメリカ映画、といった作品が大抵受賞するからである。本作もそんな一本。大戦中の話なのに深刻な所はなに一つない。牧歌的なギリシャの小島に8人のイタリア兵が派遣されてくるが、サッカーをしたり娼婦のもとを訪ねたりする以外とりたててすることも無く、義務感に燃えていた若い隊長も教会のフレスコ画制作に夢中になる。終戦で島を離れた彼らだが、本国で働き定年を迎え、再び吸い寄せられるように島へ帰ってくるのだった。あまりにも現実逃避的で、諷刺は病院の減塩メニューのように味気ない効き目。人生を頑張りすぎてると自負する人には慰めになるかも。そうでもない人には、ちょっとユルすぎる病人食のお粥みたいな映画。

【クレジット】

監督	ガブリエレ・サルヴァトレス	Gabriele Salvatores
製作	ジャンニ・ミネルヴィーニ	Gianni Minervini
	マリオ・チェッキ・ゴーリ	Mario Cecchi Gori
	ヴィットリオ・チェッキ・ゴーリ	Vittorio Cecchi Gori
脚本	ヴィンセンツォ・モンテレオーネ	Vincenzo Monteleone
撮影	イタロ・ペットリッチョーネ	Italo Petriccione
音楽	ジャンカルロ・ビガッツィ	Giancarlo Bigazzi
出演	ヴァンナ・バルバ	Vanna Barba
	クラウディオ・ビガリ	Claudio Bigagli
	ディエゴ・アバタントゥオーノ	Diego Abatantuono
	ジュゼッペ・チェデルナ	Giuseppe Cederna
	クラウディオ・ビシオ	Claudio Bisio
	ジージョ・アルベルティ	Gigio Alberti
	ウーゴ・コンティ	